

# 寛容な文章に翻訳する Web ブラウザ拡張機能

思索駆動コース 林和秀

## 拡張機能

Web ページの文章の中にある、自分が不寛容と感じる表現を、より寛容な表現に置き換える Web ブラウザ拡張機能。正規表現の辞書をもとに変換する。辞書は一人ひとりが設定する。

## 動機「開発がしたい」

- 開発がして、人に見せたい。
- 作ったものに対して暴言を言われたらどうしよう。
- 傷ついて開発をやめてしまうかも知れない。

## なぜブラウザ拡張機能か

- コミュニティではなく、一人ひとりがそれぞれ寛容さを判断する基準を持っているから。
- 既存のコミュニティに対しても使うことができるから。

## 基準は人による



どれが寛容?

## 不寛容を排除?

- ある意味で不寛容。
- 人によっては寛容なことかもしれない。
- 多様性が無くなるのではないか。
- 不寛容にも一定の寛容さが必要。

## 傷つかないためには?

- 自分が受け入れられる形に変換して見る。
- 寛容植物のように別のものに置き換えたり、言葉を言い換えたり。

## なぜ正規表現か

- 機械学習を用いるよりも簡単かつ高速だから。
- 機械学習を用いなくても、自分で観察することで不寛容のパターンが見えてくるのではないかと思ったから。

## 他人への寛容さ

- 入力に対しても変換することで、自分にとって寛容な言葉で他人とコミュニケーションがとれる。

## 課題

- 辞書が大きくなると重くなる。
- 入力の変換が入力の邪魔になる。
- 正規表現を作るのが大変。

## 今後

- 並列処理をさせて軽くしたい。
- 翻訳のための辞書をシェアできるようにしたい。
- 入力の変換機能をより良くしていきたい。
- 正規表現を簡単に作るできるようにしたい。
- SecHack365 で本当は作りたかった「GNU/Linux ディストリビューション」をこれから作りたい。拡張機能を使用して寛容なコミュニティで開発したい。
- 「寛容」について思索していきたい。



寛容植物

## 既存の不寛容なコミュニティ

晒し行為、暴言、いじめ、…。現実世界やインターネット上のコミュニティにおいて、不寛容な行為が存在する。それにより、傷つく人がいる。



## 不寛容も大事

- 多様性を持った社会には不寛容が存在する。
- 不寛容な行動には理由がある。
- 単色の中でアクセントとなるかもしれない。

## 変換する要素

HTML の Body 要素をまるごと変換するとうまく動かない。ページ中の投稿の要素ごとにそれぞれ変換する。毎秒、要素内の文章に変更がないかチェックし変更されていたら変換する。

## 拡張機能の変換する動作(例)



辞書

```

/お前|てめ(えー)|テメー/あなた/g
/((ではが)|(ゴミカス|ゴミ|カス|クソ|糞)(S|.|)|、|¥|!|!)/$1 好きではない $3/g
/((さっさと|はよ))死ね(や|よ)/いなくなってほしい/g
/(ぶち))殺(し(て(えー)|たい)|す)/いなくなってほしい/g
/う(る|っ)(さい)せ(ー|い)/静かにしてほしい/g
/(見|出|消え)ろ/$1 てほしい/g
    
```

